

契約の内容

業務の名称		国立劇場再整備等事業に係る技術アドバイザー業務（令和6・7年度業務）
業務概要		P F I 法による事業者選定のための入札手続きに係る資料等の作成等を目的とする技術アドバイザー業務
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	契約担当官等の役職	理事長
	契約担当官等の氏名	長谷川 眞理子
	所属する部局の名称	独立行政法人日本芸術文化振興会
	所属する部局の所在地	東京都千代田区隼町4－1
契約年月日		令和7年3月28日
契約の相手方の名称		有限会社香山建築研究所
契約の相手方の住所		東京都文京区本郷2－12－10
契約金額（税込み）		99,990,000円（落札率100.0%）
予定価格（税込み）		99,990,000円
業務場所		東京都千代田区隼町4－1
業種区分		その他のコンサルティング業務
履行期間		令和7年3月29日から 令和8年3月31日まで

- ※ 1. 公益法人と随意契約を締結する場合は、「当該法人に振興会の役員又は課長相当職以上の職を経験したものが役員として、契約を締結した日に在職している人数」を追加して記入すること。
2. 随意契約の場合は、「落札率（契約金額を予定価格で除したものに100を乗じて得た率）」を追加して記入すること。

選 定 結 果 書

- 1 業務名 国立劇場再整備等事業に係る技術アドバイザー業務
(令和6・7年度業務)
- 2 選定通知日 令和6年10月30日
- 3 プロポーザルの方式 公募型プロポーザル方式
- 4 公示日 令和6年10月7日

5 選定結果

参加表明書提出者	選定の有無	非選定理由
有限会社香山建築研究所	○	

(備考) 1 「選定の有無」欄には、選定された場合には「○」と記載し、選定されなかった場合には「×」と記載すること。

2 「選定されなかった理由」の欄には、非選定通知書と同様の内容を記載すること。

参 加 表 明 書 審 査 表

1 業務名称 国立劇場再整備等事業に係る技術アドバイザリー業務（令和6・7年度業務）

2 公募型プロポーザル方式

区 分			受付番号 1	備 考
評価項目	評価事項	評価のウェイト	点 数	
担当予定技術者の能力	総括技術者の資格及び実績	1 0	1 0	
	主任技術者の資格及び実績	2 0	1 7	
	小 計	3 0	2 7	
技術提案書の提出者の能力	主要業務の実績（同種・類似業務実績以外の実績）	1 0	8 . 4	
	同種又は類似業務実績	1 0	9 . 2	
	小 計	2 0	1 7 . 6	
合 計		5 0	4 4 . 6	
順 位			1	
選 定			○	

（注意）

参加表明者名は、匿名とする。

技 術 提 案 書 評 価 表

1 業務名称 国立劇場再整備等事業に係る技術アドバイザリー業務（令和6・7年度業務）

2 公募型プロポーザル方式

区 分			受付番号 1 有限会社香山建築研究所	備 考
評価項目	評価事項	評価のウェイト	点 数	
担当予定技術者の能力	総括技術者の資格及び実績	1 0	1 0 . 0	
	主任技術者の資格及び実績	2 0	1 7 . 0	
	小 計	3 0	2 7 . 0	
技術提案書の提出者の能力	主要業務の実績（同種・類似業務実績以外の実績）	1 0	8 . 4	
	同種又は類似業務実績	1 0	9 . 2	
	小 計	2 0	1 7 . 6	
業務の実施方針	業務内容の理解度、実施方針の妥当性、実施手法の妥当性	3 0	2 3 . 6	
	工程計画の実現性、妥当性	1 0	7 . 6	
	小 計	4 0	3 1 . 2	
課題についての提案	モデルプランの作成にあたって、検討課題を踏まえた考慮すべき事項について	2 5	2 1 . 0	
	建設工期及び工事費の算定にあたって、社会情勢を踏まえた考慮すべき事項について	2 5	2 0 . 0	
	小 計	5 0	4 1 . 0	
ワーク・ライフ・バランス等の推進に関する指標		1 0	0 . 0	
合 計		1 5 0	1 1 6 . 8	
順 位			1	
特 定			○	

（注意）

上記の評価表における業者名は、特定された者以外は匿名とする。

特 定 結 果 書

- 1 業務名 国立劇場再整備等事業に係る技術アドバイザリー業務
(令和6・7年度業務)
- 2 技術提案書の提出要請日 令和6年10月30日
- 3 プロポーザルの方式 公募型プロポーザル方式
- 4 公示日 令和6年10月7日
- 5 特定通知日 令和7年3月12日

6 特定結果

技術提案書提出者名	特定の有無	特定されなかった理由
有限会社香山建築研究所	○	

(備考) 1 「特定されなかった理由」の欄には、非特定通知書と同様の内容を記載すること。

- 2 「特定の有無」の欄には、特定された場合には「○」と記載し、特定されなかった場合には「×」と記載すること。